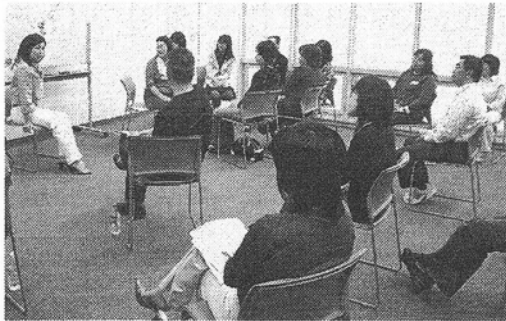


絵本の力で能力引き出そう

提唱者の
坂元さん 盛岡でこつ伝える

個人の能力を引き出し、目標達成を目指す指導法、コーチングに、絵本の読み聞かせや読書ゲームを組み合わせた絵本コーチング。提唱者の心理カウンセラー坂元(たかもと)さん(35)は名古屋市の盛岡市盛岡駅西通一丁目のいわて県民情報交流センター(アイーナ)で県内初の講座を開いた。



坂元(たかもと)さん(左)の話聞く参加者

を交わすゲームを行い、会場は一気に和やかな雰囲気。その後感じたことを話し合っただ。このような読書ゲームを繰り返すことで自分を見つめ、価値観や行動パターンを知ることで、コミュニケーション能力の向上などが期待できる。参加者からは「自分に自信が持てた」「実生活にも取り入れてみたい」などの声がかかれた。今回の講座は、昨年十一月に仙台で開催された講座に参加した一関市の渡辺紀子さんが坂元さんに働きかけ、実現した。坂元さんは中学校の

教師だった経験から絵本の力に着目した。「絵本を入り口にすることで、社会的立場をリセットし、自分の考えを自分の言葉で表現することができると話す。教師、心理カウンセラーの経験から絵本コーチングを教育現場でも生かしたいという。子どもたちに、学校の評価にとらわれない社会人を身につけてほしい。そのためにはまず教師、親など子どもをサポートする立場の大人たちに受講してほしい」と願う。

二十六人が参加。最初に坂元さんがあいさつとだけ話を組み合わせた絵本を朗読。続いて参加者同士で話合いを交えたあいさつ

坂元さんは中学校の(5)へ。

問い合わせは絵本コーチング事務局(080・3658・6888